

目 次

I. 班員構成	3
II. 総括研究報告	
角膜難病の標準的診断法および治療法の確立を目指した調査研究	8
西田 幸二	
III. 分担研究報告	
1. 無虹彩症の診断基準改定、診療ガイドライン作成 およびQOL調査に関する研究	12
西田 幸二 (資料) 無虹彩症の診断基準	
2. Fuchs角膜内皮変性症および滴状角膜症： 白内障手術時における新規重症度判定基準の有用性の検討に関する研究	18
坪田 一男	
3. 前眼部形成異常および無虹彩症の診療ガイドライン作成に関する研究	21
東 範行	
4. 膠様滴状角膜ジストロフィの遺伝学的検査実施に関する検討	25
村上 晶	
5. 角膜難病患者のQOL調査および診療ガイドライン作成に関する研究	30
島崎 潤	
6. 前眼部形成異常の診断基準の妥当性に関する研究	33
宮田 和典	
7. 前眼部形成異常の診断基準の妥当性に関する研究	38
山田 昌和	
8. 角膜難病の診断基準に関する調査研究	44
外園千恵	
9. 眼類天疱瘡標準的診断法および治療法の確立に関する研究	47
白石 敦	

10. 希少難治性角膜疾患の疫学調査に関する研究 -----	51
臼井 智彦	
11. 角膜難病の診断法・治療法に対する科学的検討および エビデンス構築のための調査研究 -----	54
山田 知美	
12. 無虹彩症の診療ガイドラインの作成と視覚の質の実態調査に関する研究 --	56
川崎 諭	
IV. 研究成果の刊行に関する一覧表 -----	60